

DISTRICT 2640



2013-2014 VOLUME 2

# Engage Rotary Change Lives

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

ガバナー月信

8月号

# GOVERNOR'S

## MONTHLY LETTER 国際ロータリー 第2640地区月信

- RI 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 会員増強・維持について
- 新入会員のご紹介
- PHF・MPHF・ベネファクター 認証者
- 米山功労者 米山功労クラブ
- 心に触れた人々
- ハイライトよねやま
- 文庫通信からのお知らせ
- 第2640地区 出席報告

2013-2014年度ガバナー

久保 治雄

〒596-0825

大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号

TEL:072-437-2640 FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>





# ロータリーを実践し将来につなげる

## RI President Message ロータリーを実践し将来につなげる

2013～2014年度 国際ロータリー会長  
ロン D. バートン

親愛なるロータリアンの皆さん、2013 - 14年度の私たちの目標は、「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」です。ロータリーが良い活動を実施するための驚異的な潜在能力があることは、私たち皆が知っています。今こそ、自分たちがこれまで以上に、どれだけ多くのことをできるのかを認識し、自分たちの秘めたる能力を表に出し、新しい方法で活動を始める時です。ロータリアンが携わることで、すなわちロータリアンが参加することで、ロータリアンがやる気を起こすことで、そしてすべてのロータリアンがロータリーから与えられた贈り物を確かめることで、私たちはこのことを実践していくでしょう。

### ロータリーを育てる

ロータリーで行う活動は、確実に、効果的で、持続可能であることを私たちは確認するでしょう。そして2015年6月末までに、ロータリアンを130万人に増やすという目標を達成することで、ロータリー自体が永続的であるようにしていくでしょう。

この目標は、今までの会員増強の目標とは少し異なります。この目標は単に新会員を連れてくるということだけではなく、ロータリーが成長するということです。単に会員を増やしてロータリーを大きくするのではなく、私たちが将来に導いてくれるような、ロータリーに関わり、実践し、やる気のある会員を増やしてロータリーを成長させるという目標です。

ロータリーに入った理由はそれぞれ異なりますが、世の中を良いものにしたいという思いは皆同じだと私は信じています。皆、意味のあることをしたいと思っています。このことは私たちが会員増強について話す時、心に留めておくべき、とても大切なことです。

私たちは誰彼構わずロータリーに誘っているわけではありません。魅力があり、忙しく、成功していて、やる気があり、他人のことを気遣う人を求めています。私たちは貴重な時間をロータリーに捧げてくれるよう頼みます。そし

て、それらの人たちが「はい」と言ってクラブに入会したら、私たちは彼らにロータリーのために費やされる時間が有意義だということを示さなくてはなりません。

### 与え、そして得る

それぞれのクラブに所属する、一人ひとりのロータリアンがクラブや地域社会に実際に影響を与えるような意味のある仕事を実施しなければなりません。皆さんがロータリーで意味のあることを実践していれば、ロータリーは皆さんにとって意味のあるものになるからです。

ロータリーにおいて、私たちは皆、与えるものを持っています。生活やキャリアが違っていても、ロータリーには私たち皆のための何かがあります——私たちにより多くのことをさせる手段、私たちの存在感が増す手段、そして私たちにより多くを与えることができる手段など——。ロータリーは私たちの人生に、より大きな意義、目的、そして充実感を与えてくれます。そしてロータリーを通して私たちが多くを与えるほど、ロータリーから私たちが得る見返りは大きいものになるでしょう。



2013～2014年度  
国際ロータリー会長

ロン D. バートン





# ガバナーメッセージ (1)

## Governor's Monthly Letter クラブ会長・幹事様

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー  
久保治雄

暑中お見舞い申し上げます。

今年の夏は、猛暑が連日続いております。熱中症にかからないよう、健康管理に十分な配慮をされます事をお祈りいたします。

さて、8月 は 会員増強および拡大月間 (Membership and Extension Month) です。会員増強には、内部拡大、外部拡大の 2つがあります。内部拡大は、クラブの区域内で得られている適格な職業分類の代表者に入会してもらい、クラブの会員数を増やすことです。

外部拡大とは、ロータリークラブがまだ存在していないところに、新しくクラブを設立してロータリーを拡大し、会員数を増やす活動です。この活動は、地区においてはガバナーと、スポンサークラブの協力で行われ、無地区地域では、国際ロータリー理事会のもとで遂行されます。クラブの拡大は、会員数増加の牽引車 (けんいんしゃ) 的役割を担っています。



後段でご紹介いたしますが、ロンD. バートンRI 会長は、6月の国際大会で現在のロータリーを次のように語っています。

「もし、今私達が変わらなければ後悔するということだけは伝えます。今の会員は殆どが中年か老人です。もし、若者を入れなければ私達がいなくなるとロータリーも消滅します。ロータリーは中年の人達のものではありません。」

厳しい指摘ですが、正に核心を突かれています。「今の会員は殆どが中年か老人です。」「若者を入れなければ私達がいなくなるとロータリーも消滅します。」此の件がぐさりと胸を突きます。若者が入会し真のロータリアンとなって頂けるような受け皿づくりを急がねばなりません。

1987年に女性の入会が承認されました。女性の社会進出には目覚ましいものが有ります。「若者と女性」これが会員増強のキー (鍵) です。4月の規定審議会で、Eクラブの制限が解除されましたし、衛星クラブも承認採択されました。受け皿作りは、着々と整いつつあります。

入会金、年会費、例会日時、場所、子供同伴例会など等、改善改革しなければならぬことが山積しています。中でも、ネットの活用が重要性を増しています。ロータリーは、108年間、時代の変化に柔軟に対応してきました。だからこそ、世界最大の奉仕団体になれたのだと確信を致します。

さあ、お一人がお一人の会員を紹介して新しい仲間をお迎えいたしましょう。

6月26日リスボンで開催された国際大会でのロンD. バートンRI 会長エレクトの講演を掲載させていただきます。

### 【ロンD. バートンRI 会長リスボン国際大会講演全文】

国際大会の最後にご挨拶出来るのを大変光栄に存じます。世界中から、数万人の人々がここに集ったのは一つの理由、それはロータリーの共通認識 “service above self” によってです。(会場大きな拍手)

私達はこの4日間互いの経験を共有し、その成功例を学び合いました。私達はもっと多くの事を成し遂げようとここに集っているのです。ロータリアンであることは本当に素晴らしいことです。

26年前、私は地区ガバナーエレクトとしてミュンヘン大会に出席しました。





## ガバナーメッセージ (2)

私達エレクトはそこからロータリーの歴史で最も大きく素晴らしいポリオプラスのプログラムに取り掛かったのです。今までやったことのない最大の募金活動をしてこの地球上からポリオを撲滅しようと計画しました。それは全く未知の領域です。今思うと、これがこんなに時間がかかるものだとは思いませんでした。それは、短距離競走でもなくマラソン競技以上でした。しかし、マラソンランナーは長くて厳しいレース程、ゴールが見えた時、テープを切る時に大きな喜びと誇りを感じます。

私達はポリオプラスで多くの事を学びました。ポリオについての知識は勿論、私達自身やクラブ、地区、そして国際ロータリーに何が出来るのかその力を知ったのです。そして、高い目標を持ってば持つ程、もっと多くの事が達成できることを知りました。私達がいつも高い目標を持つのはそのためです。私は、私の年度が、ポリオとの戦いに勝ち、財団の新しい時代を迎えるというロータリーの歴史の中で最高の経験をした年となると信じています。

新しい財団のシステム、未来の夢計画が7月1日から始まります。これは財団の新しい時代の幕開けです。私達は今まで以上に柔軟性に富んだ対応が出来るようになり、より長期的なより大きなプロジェクトを実践できます。それはロータリーの手を離れても効果が持続します。この新しい未来の夢計画がどんなに立派で強力なものであっても、これを実践するのは私達ロータリアン一人ひとりです。

今年度、私は、ガバナーエレクトの皆さんに、個人としての寄附をお願いしました。それが達成できたのです。世界中の537人のガバナーエレクト全員が協力してくれたのです。次いで、クラブ会長エレクトにも同じお願いをしました。全員とはいきませんが11,000人（およそ34,000クラブ中）のクラブ会長エレクトが応じてくれました。この総額は490万USドルにもなりました。寄付をされた会長エレクトの中には、寄付をするのが初めての人もいました。

しかし今、彼らは財団が自分達のものであることを実感できたのです。私は全ての会員にここで同じことを言います。もっと多くの方が参加してくれば、尚一層財団を強力にすることが出来るのです。

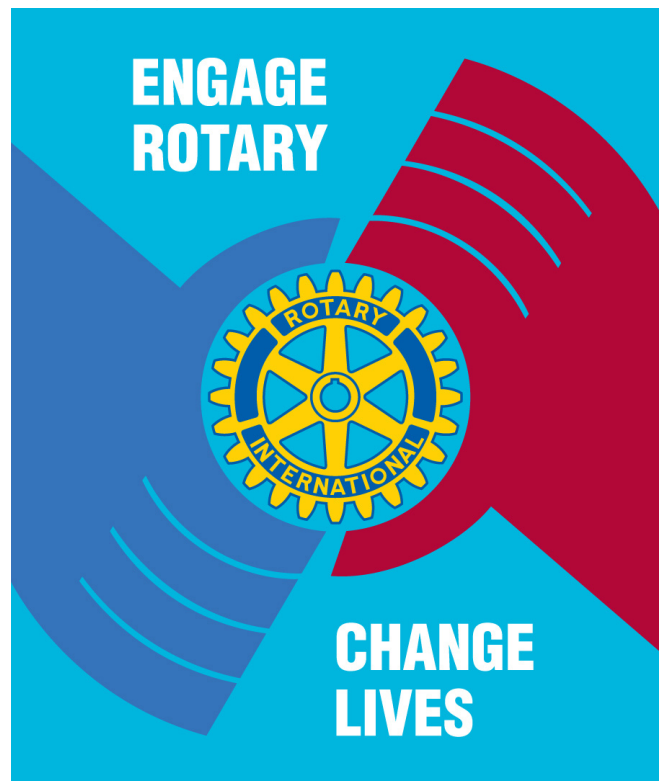
そして、ロータリーで奉仕すればするほど、自分の人生を豊かに出来るのです。挑戦しましょう！そうすれば全員が真のロータリアンになれるのです。

ロータリーの素晴らしさは誰でも味わえます。私達一人ひとりに沢山の奉仕の機会があります。その機会は、財団のプロジェクトであったり、識字率の向上のプログラムや青少年交換です。ロータリーに挑戦すれば真のロータリアンになれるのです。ロータリーを実践すれば心が温かく豊かになります。ロータリーの魔法に掛かるのです。

自分は何故ロータリアンになったのだらうと問いかけてみてください。それはあなたがロータリーを愛しているからです。つまるところ、人生が最も豊かになったのはあなた自身なのです。そこで私は2013-2014年度RIテーマを

“Engage Rotary Change Lives”

としました。ロータリーの会員数はこの15年間120万人であり変わっていません。私達はロータリーの発展のためには新しい会員を増やすことがどんなに大切か語って来ましたが、しかし、実際は毎年12万人もの多くの会員が入って来ます。





# ガバナーメッセージ (3)

でも何故増強出来ないのでしょうか。それは毎年 12 万人の人が正面玄関から入り、同じ 12 万人が裏口から出て行くからです。それは、バスタブに栓をしなくて水を張ろうとするのと同じ事です。そんなことをしても何の役にも立ちません。

2015 年までには、会員数を 1,300 万人にしましょう。それは絶対に可能な目標です。もし、新しい会員を入会させたら辞めさせないようにしなければいけません。そのためには、新しく入った会員にはロータリーを实践させてください。

そして、女性会員を増やす様に努力しましょう。もっと、色々な人々に入ってもらいましょう。年齢的にもあらゆる世代を。彼らが満足して、いつまでも留まる様にしなければいけません。例会の時間や場所に柔軟性を持たせ、家族も参加してもらい、子供を例会に連れてくることも歓迎しましょう。

すべてのロータリアンはロータリーに入った理由が違います。しばしば、入った時の理由と今居る理由は違うものです。私達はロータリーの会員からロータリアンに変わることを経験してからここに居るのです。

あなたのロータリアンになった感覚・気持ちがどんなものであったか、それを私 (バートン) はあなたと共有したいと思ひますし、それを知らない人達にもその気持ちを伝えることをお願いします。

もし、今私達が変わらなければ後悔するということだけは伝えます。今の会員は殆どが中年か老人です。もし、若者を入れなければ私達がいなくなるとロータリーも消滅します。ロータリーは中年の人達のものではありません。1905 年にポールハリスはロータリーを作りました。彼は同じ考えの人を集めました。

その人達は同じ事に関心を持ち、同じ目標と同じ理念を持っていました。ロータリーでは、すべて同じである必要はありません。今、ロータリーは様々なもの、多様性を必要としています。この部屋を見回してください。色々な国の人、色々な言語、職業・経歴・宗教も違います。そして、それぞれが違ったロータリーの物語を持っています。ロータリーにはあらゆる人がいますし、それぞれが違った才能を持っています。ロータリーは人生のどんな時期でも、ど

んな職業の人にも取り組めるようになっています。一層多くの行動をさせてくれて、一層多くの生きがいを与えてくれます。何故ならそれがロータリーの役割ですし、ロータリーが私達に与えてくれるものなのです。

2013-14 年は変革の時です。私達は今週この大会でそれを確かめました。この大会が終わった後も、ここで学んだ素晴らしいアイデアを忘れないで、ロータリーの奉仕に邁進しましょう。

今こそ私達一人ひとりが行動する時です。私達には、ロータリーに没頭し、学んだアイデアに導かれ、周りの人々をも巻き込んで勇気づけるという仕事があります。一緒に行動しましょう。もっと強いロータリーを作り、もっと住みよい社会を作るために。

“ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を”

ロンD. バートン

(訳文を提供して頂きました RI2680 地区ガバナー 大室様に心よりお礼を申し上げます)

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー

久保治雄



# 心に触れた人々 (1)

## 2013年国際協議会講演集より 心に触れた人々

国際ロータリー 2001 - 02 年度 RI 会長  
リチャード D. キング

私がガバナー年度を終えようとしていた頃のある日の朝、シャワーを浴びて出てきた私を見て、妻がこう言いました。

「今年、ただで出された食事をすべて平らげたのがよく分かるわ」

彼女はダンサーで、私がラスベガスでショーをやっていた時に出会いました。彼女は金融とビジネスを大学で学んだのですが、心から愛し、情熱を傾け、自身のキャリアとしたのは、ダンスと、ダンスの振付でした。ハリウッドの有名スターと舞台に立ったこともあります。毎日エアロビクスを行っていることもあり、締まった体つきをしています。今も生まれたときと同じ……、いえ、ダンサーであった頃と同じ体重だと思います。

ある日、彼女が衣装を着けて舞台を横切るのを見たとき、私は、「まさにロータリアンと結婚するべき女性だ」と心に思いました。だから私は、退屈なショー・ビジネスの世界から彼女を引っ張り出し、私のスピーチを聞きながら一緒に世界中を旅するスリルを、彼女に捧げました。

話は戻り、私はシャワーから出て、濡れた体をさらし、一回りしそうなタオルを腰に巻いて立っていました。妻の表情から、あまり愉快ではない会話が今まさに始まるうとしている気配を察し、やはり、その通りになりました。「少し痩せたら？」と、妻は言うのです。すると彼女は買い物に出かけ、小さなトランポリンを買ってきて、それをベッドルームの隅、ちょうどベッドを見下ろすロータリーの歯車の下のとこに置きました。それはまるで火星からの小型宇宙船のように見えたので、一体何なのか私が尋ねると、妻は、

「さあリック、ここで毎朝飛び跳ねるの。きっとスマートになるわよ」

と言うのです。これほどやりたくないことはなかったのですが、「もうどうにでもなれ。愛する妻のため、ジャンプ

するぞ」と思い直しました（私は見た目ほど愚かではありませんから）。本当に嫌でたまらなかったのですが、3日目のこと、テレビに気を取られていた私は、トランポリンの角に着地して足を骨折してしまいました。とはいえ、開始わずか3日後にトランポリンを捨てることができ、私は大喜びでした。

足にギプスをはめることになったのですが、私の地区のクラブがどれほどガバナーを敬愛してくれていたかを少しお話ししますと、地区中のクラブ会長からお見舞いのカードが届きました。中でも、ある会長から届いたカードを読めば、その思いやりの深さがお分かりいただけると思います。彼自身がとても忙しいのに、カードに丁寧なお見舞いのメッセージを書いてくれました。

「親愛なるリック・ガバナー殿、カリフォルニア州、サン・ロレンゾ・ロータリー・クラブは、17対15の多数決で、あなたの回復を祈ることにしました」（あのクラブにしてみれば、これは圧勝だと私は思いました）。そして、追伸にはこう書かれていました。「お見舞いの花を贈ることも考えましたが、これは5対27で否決されました」

皆さんも、私のように慕われ、敬愛されることをきっと楽しみにしておられることでしょう。



実際のところ、長年ロータリーで活動されてきた方となると、恐らく、ロータリーに入会した年度のガバナーの名前は思い出せないのではないのでしょうか。また、私たちの



## 心に触れた人々 (2)

大半は、入会した時のクラブ会長の名前を思い出せないかもしれません。しかし、ロータリアンになるよう自分を勧誘してくれた人の名前を忘れる方はいないでしょう。まさにその人こそ、私たちの心を動かし、人生を変えてくれた人なのです。

あなたの心に触れたのは誰ですか。今日に至る長旅の、最初の一步を後押ししてくれたのは誰ですか。皆さんは、国際ロータリーの役員となる上で最高の時期にガバナーとされます。ビジョンを備えたガバナーの仕事は、地区内のクラブの現状を、あるべき姿に変えることです。ガバナーの任務は、ロータリーが提供できる最大の仕事にして最大の挑戦であり、これほど大きな機会と責任はほかにありません。

平均的なロータリー・クラブとは、極めて平均的でない方々で構成されているものです。通常、知性、能力、所得、教育、業績において平均以上の方々だと思います。また、目標を目指して成功を収めた方々であり、さもなければロータリーには入会していないでしょう。みな、上級管理職、専門職、経営者、オーナーであり、仕事においても生活においてもしっかりと目標を立てる方々です。しかし、このような高度な教育を受けた並外れた成功者たる方々をロータリーの例会に迎え入れることになると、私たちは、十分に努力していないように思います。会員増強に関して言えば、私たちは然るべきレベルを大きく下回る目標を設定しており、それは、私たちがビジネスの世界で求める目標よりはるかに低いものです。実際、ロータリーの会員増強目標に対する関心と同程度の関心でビジネスに臨んだら、きっとその事業は失敗するでしょう。

あなたの心に触れたのは誰ですか。

ときどき、友人や仕事上の知人が、「あなたは、なぜロータリーに入っているのですか」と尋ねてきます。ある晩、私は自宅で机に向かい、「なぜロータリーに入会するのか」という問いに対する20の答えを書き出しました。詳しい内容は、ロータリー・リソース・センター（国際協議会場内）で入手できますが、ここでは答えの概略をご紹介します。

なぜロータリーに入会するのでしょうか。

1. 友情
2. ビジネスの発展
3. 人間的成長と自己開発
4. リーダーシップ力の育成
5. 地域社会の市民たること
6. 継続教育
7. 楽しみ
8. 人前で話す力の向上
9. 世界市民たること
10. 旅行中の援助
11. エンターテインメント
12. 社交術の養成
13. 家族のためのプログラム
14. 職業スキルの養成
15. 倫理観の醸成
16. 文化的理解
17. 名声
18. 善良なる人々との交流
19. 絶対的信条からの自由
20. 奉仕の機会

つまり、奉仕を通じてロータリーが人々の人生を変えていることは紛れもない事実である一方、ロータリアン自身の人生も大きく変わるということです。これらの20の理由を考えれば、ロータリーに入会する機会をみすみす逃すような職業人はほとんどいないと思います。しかし、これらの人々の心を動かし、勧誘をしなければ、誰も入会しないでしょう。

私は過去数年間、会員増強に関する多くの研修セミナーに出席しました。これらのセミナーは出席者も多く、素晴らしい講演者が招かれることもよくあります。たいいていの場合、統計的な情報が紹介され、問題についての話し合いが行われます。また、目的意識もはっきりしています。しかし、ほとんどの場合、行動計画、つまり問題に取り組むための決定や計画がまったく立案されません。地区やクラブ別の目標が立てられることもなければ、目標を達成するための計画も立てられません。

国際ロータリーの役員として、クラブの会員基盤を増強することほど重要な任務はないと、私は考えています。では、どうすれば会員基盤を強化できるのでしょうか。





## 心に触れた人々 (3)

成功を導くには、計画、つまり任務を達成する事業計画が常に必要となります。そして、よく練られた計画を立てるには、具体的で明確な目標が必要です。ロータリー財団の管理委員会は、毎年、具体的な財務目標を立て、すべての地区ガバナーに地区ごとの具体的な目標を立てることを要請しています。また、優れたガバナーも同様に、全クラブ会長に目標を立てるをお願いしています。クラブ会長が現実的な目標を立てられるよう支援するのが地区ガバナーです。

ロータリー財団への寄付目標を立てるのと同じように、会員の増強と維持の具体的な目標を立てる必要もあります。

では、どうすれば目標を達成できるでしょうか。地区内の各クラブは、それぞれ事業計画を立てる必要があります。一部のクラブでは、ロータリアンとなるにふさわしい人物の名前を書き出してもらうようお願いした上で、会員をチームに分けて会員候補者に電話かけるという方法をとっており、別のクラブでは、毎年、2～3名の会員候補者を対象としたレセプションを行っているそうです。また、クラブ会員が経費を出し合って地元新聞の1ページを丸々購入し、会員一人ひとりの顔写真を掲載して広報を行っているクラブもあれば、周辺の地域社会に注目し、新クラブの創設や、夕食またはランチ時間に例会を開くクラブの設立を検討しているクラブもあります。要するに、私たちはビジネスや特定職業のリーダーであり、事業を拡大するには、当然、事業計画が必要になるということを知っているわけです。これと同じことを、ロータリーという事業の拡大にも行う必要があります。ですから、皆さまには、地区内のクラブが成長するための計画を立てていることを確認していただきたいのです。

150万人のロータリアン、500万人のロータリアンがいてもよいのではないのでしょうか。ロータリーは巨大で、民間の国連と言ってもよいでしょう。世界の歴史上、最も大きな力と名声を有し、優れた地域社会のリーダーが集まる団体です。アルベルト・シュバイツァーの言葉を借りれば、「ロータリーは未来に必要とされている」のです。では、あなたの心に触れたのは誰ですか。

私の記憶の中には、2人の男性がいます。そのうちの一人は、私のオフィスを訪ね、ロータリーの例会に誘ってくれた人で、今でも、このときのことを覚えています。地区

ガバナーとなった彼は、彼を知るすべての人々から愛され、また尊敬されていました。彼が私をロータリーに推薦してくれたのです。彼こそ、私の人生を変え、私の心に触れた人です。

それからわずか数年後、私はインドのタール砂漠にいました。GSEのチームリーダーとして、3～4週間、シャワーや水、ベッド、トイレにもしばしば事欠きながら旅をしていました。私は疲れきっていて、風呂に入って、一晩ぐっすり眠ることだけを欲していました。訪問先のロータリー・クラブが真夜中近くに閉会したとき、クラブ会長から、「リックさん、今夜は、あなたへの名誉の印として特別な機会をご用意しており、今夜は、94歳のあるヒンズー教徒と、砂漠にある彼の築200年の家で過ごしていただきます」と言われました。そこはきっと、風呂も、水道も、洋式トイレもないところだろうと思いましたが、疲れきっていたので、少なくともいくらか睡眠をとれるだろうと考えました。深夜12時半頃、その家の主が私を居間に招き、床の中央に腰を下ろしました。彼が話をしたがっているのが分かりました。私は、20分ばかり愛想の良い客として振る舞い、その後は何と思われようが寝るぞ、と心に決めました。そして、話が始まりました。彼は、ロータリアンとして半世紀を過ごし、その同じ50年間、インド・タイムズ紙のジャーナリストでもありました。彼は、とても顔が広く、ルイス・マウントバッテン伯爵、ウィンストン・チャーチル、ネルー、マハトマ・ガンジー、そのほか伝説的なインドの歴史に関わった20世紀の偉人の多くを知っていました。彼は、これらの偉人について話し、当時およそ30年を迎えつつあった、まだ新しいインドの民主主義について語りました。

また、ヒンズー教とその寛容の哲学について語り、永遠なるもの、すなわち、希望、愛、友情、知恵、彼の夢、未来への願いについて語りました。彼はその後も、夜がふけるのも構わずに、人生について、自由について、ロータリーについて、平和について、人間の魂がもつ最も深い感情について語り続けました。最後に、彼は腰を上げ、居間の隅にあるヒンズー教の小さな祭壇のところに行き、色褪せた小さな紙切れを取ると、私の前へと戻ってきました。今でも私は、そこに威厳をもって雄々しく立っていた、背丈わずか150センチほどの、褐色の皮膚をした、皺の深い、白髪の老人を目に浮かべることができます。彼は言いました。「リック、この詩は、私の人生とこの国についての私



## 心に触れた人々 (4)

の夢を表現しています」。94歳にしての夢です。「これは、アメリカの偉大な詩人、ロバート・フロストが、ケネディー大統領の就任式で詠んだものです」と言って、彼は詠み始めました。彼は間違っていました。フロストは、これとは別の詩をケネディーの就任式で詠んだはずでした。

しかし、私は訂正しませんでした。フロストの不朽の言葉を詠んだ彼の姿は、いつまでも私の心に残っています。その言葉は、次のようなものです。

森はやさしく、暗くて深い、  
でも約束のしごとがある。さあ、行こう、  
眠るまでにまだ何マイル、  
眠るまでにまだ何マイル。

私は腕時計を見ました。朝5時でしたが、もう疲れはなく、魂が息吹を取り戻したように感じました。それはまるで、ゆっくりとシャワーを浴びて、12時間も寝たような気持ちでした。私は、この賢者たる老人の顔をじっと見て、手を伸ばし、インドの家庭で家の主に対してするように、敬意の印として彼の足に触れました。そして、この小さな白髪の老人を引き寄せ、自らの胸に抱きしめずにはいられませんでした。私は心の底から彼を愛しました。真に愛しました。あの夜、タール砂漠で初めて出会った老人、私は彼のことを決して忘れません。

私は彼に出会った—  
そこに一瞬立っていた  
彼の目が私の目を捉え—  
私の魂を裸にした  
彼は私の手をとった—  
そして私の目の届かない所に行った—  
以前の私には—  
もう二度と戻れない。

これら2人の人生が私の人生と交錯した奇跡、あのよ  
うな大きな賜物を私に与えた奇跡とは何だったのか。それ  
は、ロータリーという奇跡です。彼らはロータリアンであ  
り、幸運にも、私もロータリアンでした。一人目との出会  
いを通じて私はロータリーに入り、二人目との出会いを通  
じて、ロータリーは私の一部となりました。

あなたの心に触れたのは誰ですか。

今週、今この場所で、私たちは探求を始めました。皆さ

んの地区で、どうしてあなたが選ばれたのかとクラブ会長  
が疑問に感じていたら、フルトン J. シーン主教の言葉、「後  
ろから蹴られるようなら、もっと先に進まなければならない  
」ということをお出しください。元国際ロータリー  
会長のリチャード L. エバンス氏の言葉をご紹介します。

ときどき私たちは、自分の人生がいつかは前進し始める  
だろうと期待しながら生きているようです。一部の人は、  
自分が何を求めているのか必ずしも明らかではないのに、  
かたくなに待ち続け、人生の好機を逃しています。人生を  
つかむチャンスは常に存在しているのに、延々と待ち続け  
るのです。…何か考えがあってそのようにしているのは  
分かりますが、一体いつになったら、これが人生だと理解  
して、その道を歩み始めるようになるのでしょうか。人生  
とは、待つものでしょうか。私たちの時間、私たちの日々、  
私たちの時代、そして、誰かのために何かができる一つひ  
とつの機会が人生なのです。このような生き方をまっとう  
することこそ人生なのだと思います。…心躍ることも、  
うちのめされることも人生、忙しくて、面白くないことも  
人生です。与えることがあれば、受け取ることもあります。

私たちに与えられた全てのものが人生で、そうして時は  
過ぎていきます。何を待つことがあるのでしょうか。

ジョン・アダムスは、次のように述べました。

「世界は、ある2つの種類の人を真に必要としています。  
それは、誓いを立てる者と、その誓いを守る者です」

国際ロータリーのガバナーやクラブ会長となる皆さん  
は、既に誓いを立てておられます。さあ今こそ、その誓い  
を守るときです。

国際ロータリー  
2001 - 02 年度 RI 会長  
リチャード  
D. キング





# 会員増強・維持について

国際ロータリー第2640地区 会員増強・維持委員会 委員長

## 会員増強・維持について

飯岡 典子

8月は「会員増強月間」です。

皆様には日頃より、会員増強・維持にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

今年度、ロンD. パートン RI 会長は「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」をテーマに掲げられました。

誰かに何かをしてもらいたいとき、相手がそれに気づいて自発的に行動するのを待つのか、お願いするのか、二つの選択肢がありますが、後者の方がずっと理にかなっていないのではないのでしょうか。これは会員増強にも当てはまり

「まずはお願いすることが重要なのです」

新会員候補者に入会をお願いすることは全ロータリアンの責任であると強調されました。さらに、

「会員増強の活動は新会員を入会させたときに終わるのではない。」

「入会した新会員がロータリーに積極的に参加し、ロータリーによって意欲を高め、ロータリーの奉仕のパワーで人々の人生を豊かにできるようになって、初めて仕事が終わったことになるのです。」

と、私たちにメッセージを発信されました。

「お願い」と「サポート」そして、私はこれに後一つ「熱意・思い」を加えたいと思います。

私たちがロータリー活動をしていくうえで「一人でも仲間を増やしたい。協力して活動を行うときには、仲間一人でも多い方が良い」と考えるのは至極当然で自然な思いです。

これらを実践できれば「会員増強・維持」は成功したといえるのではないのでしょうか。

会員増強の究極の目的は、クラブの強化・クラブの活性化です。組織を生き生きとさせるためには、老・壮・青のバランスが大事だと思います。

クラブの伝統を守りつつ、次世代に繋げていくためにも、私たちは今まで以上に視野を広げ、柔軟な対応をしていかなくてはいけない時期にきています。

ロータリーには色々な形態のロータリークラブがあるということ、ロータリーには大事な価値観を共通に持ち合わせているが、多様なロータリアンがおられるという事を忘れないようにしなければいけないのではないのでしょうか。

近年、国際ロータリーには「ロータリーファミリーをロータリアンに迎え入れよう」という大きな流れができております。

今回の規定審議会でもその流れを受け、新会員を受け入れやすいようにさまざまな形で、大きく門戸が開かれたように思います。

「このままではロータリーは衰退する」という危機感の表れとも感じます。

この共通の問題意識をもって、会員増強・維持にお力を貸していただけますよう、何卒よろしくお願い致します。

国際ロータリー  
第2640地区  
会員増強・維持委員会  
委員長

飯岡 典子





# インターアクト年次大会 ご報告

2013年7月21日

インターアクト年次大会

場所 ホテルはやし・紀三井寺

インターアクト年次大会が開催されました。地区ターゲットは For every person's smiling face

「ひとりひとりの笑顔のために」に決まりました。新入生も増え、今年度のIACの活動が楽しみです





# 新入会員のご紹介



**酒井 隆正**  
さかい たかまさ  
所属クラブ：有田  
職業分類：火災保険  
生年月日：1967年11月20日



**仲峯 豊**  
なかもね ゆたか  
所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：医療ビル管理  
生年月日：1956年6月10日



**角田 知紀**  
かくだ ともし  
所属クラブ：有田  
職業分類：石油精製業  
生年月日：1964年7月14日



**金谷 昌信**  
かなたに まさのぶ  
所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：和食  
生年月日：1960年9月26日



**越智 砂織**  
おち さおり  
所属クラブ：和泉南  
職業分類：私立大学  
生年月日：1972年10月12日



**濱田 由美**  
はまだ ゆみ  
所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：訪問介護  
生年月日：1969年1月6日



**太田 光治**  
おおた こうじ  
所属クラブ：大阪千代田  
職業分類：仏教  
生年月日：1963年4月2日



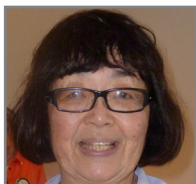
**柳本 浩一**  
やなぎもと こういち  
所属クラブ：富田林  
職業分類：ユニフォーム販売  
生年月日：1970年2月27日



**阪上 健**  
さかうえ たけし  
所属クラブ：堺東  
職業分類：民事法律  
生年月日：1946年12月13日



**大元 相**  
おおもと つとむ  
所属クラブ：富田林  
職業分類：経営コンサルタント  
生年月日：1960年1月25日



**上好 まゆみ**  
うえよし まゆみ  
所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：薬剤師  
生年月日：1948年3月22日



**海瀬 隆太郎**  
かいせりゅうたろう  
所属クラブ：和歌山  
職業分類：自動車販売  
生年月日：1974年9月7日



**仁木 順子**  
にき じゅんこ  
所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：在宅介護  
生年月日：1963年11月28日



**森 隆紀**  
もり たかのり  
所属クラブ：和歌山アゼリア  
職業分類：高齢者介護施設  
生年月日：1970年9月9日



**山本 加容子**  
やまもと かよこ  
所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：美容室  
生年月日：1948年12月1日



## PHF・MPHF・ベネファクター 認証者 2013年6月

Club	Name	
Osaka Kongo	Keiji Minami	F
Sakai West	Hayato Nakayama	F
Sakai West	Katsumi Aji	F
Sakai West	Kazunori Yamauchi	F
Sakai West	Masaru Miyamoto	F
Wakayama Azalea	Shin Nomura	F
Fujiidera Shura	Hiroshi Hosoki	3
Sakai Ooizumi	Atsuo Kawamura	1
Sakai West	Hiroshi Nakatsuji	1
Sakai West	Miyoji Nakata	1
Sakai West	Shigeru Kitayama	2
Sakai West	Shigeyoshi Yagi	2
Sakai West	Shokichi Yagasaki	2
Sakai West	Shusaku Yamada	6
Sakai West	Susumu Matsuoka	8
Osaka-Sayama	Mr. Toichi Kitanaka	8
Wakayama Azalea	Fukiko Kawano	3
Wakayama Southeast	Hiroshi Yasuda	3

F・・・ポール・ハリス・フェロー

数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

BE・・・ベネファクター



## 米山功労者 6月

クラブ	氏名	表彰名
Rotary E-Club Sunrise of Japan	山本 賢	第5回 米山功労者マルチプル
岸和田東	野 淳一	第12回 米山功労者メジャードナー
岸和田南	久保 伸雄	第3回 米山功労者マルチプル
堺	富田 茂利	第10回 米山功労者メジャードナー
堺西	山田 周作	第10回 米山功労者メジャードナー
堺西	嶽盛 和三	第14回 米山功労者メジャードナー
堺西	宮本 勝	第1回 米山功労者
堺西	中田 三代次	第1回 米山功労者
堺西	中山 勇人	第1回 米山功労者
堺西	山内 一憲	第1回 米山功労者
堺西	庵治 勝巳	第1回 米山功労者
堺西	中辻 博	第2回 米山功労者マルチプル
堺西	濱口 正義	第45回 米山功労者メジャードナー
堺西	北山 茂	第4回 米山功労者マルチプル
堺西	脇村 利恵子	第4回 米山功労者マルチプル
堺西	矢ヶ崎 昭喜智	第5回 米山功労者マルチプル
堺西	八木 重喜	第6回 米山功労者マルチプル
堺西	松岡 晋	第9回 米山功労者マルチプル
和歌山	上野 雅巳	第1回 米山功労者
和歌山	木野 和慶	第1回 米山功労者
和歌山	松尾 泰明	第1回 米山功労者
和歌山	中谷 晃也	第1回 米山功労者
和歌山	知念 章雄	第2回 米山功労者マルチプル
和歌山	和中 美喜夫	第3回 米山功労者マルチプル
和歌山	櫻畑 直尚	第6回 米山功労者マルチプル

## 米山功労クラブ一覧

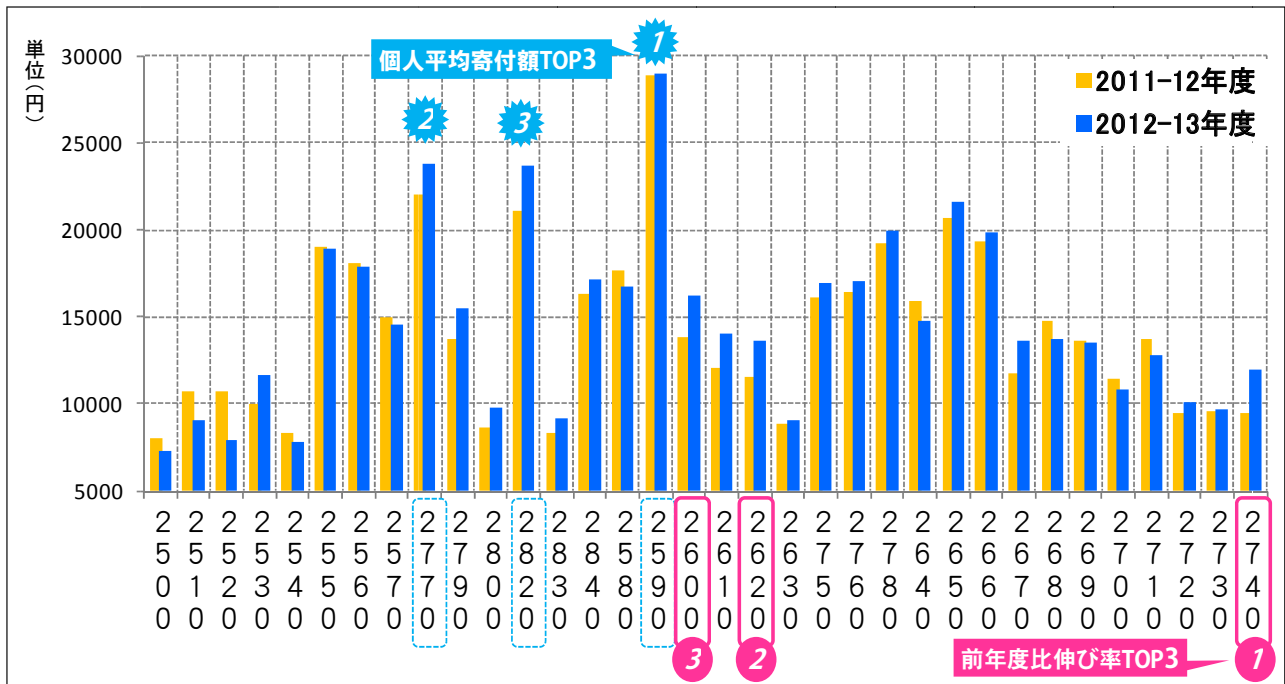
クラブ	表彰名
堺西	第20回 米山功労クラブ
和歌山アゼリア	第9回 米山功労クラブ
和歌山東南	第20回 米山功労クラブ
和歌山南	第51回 米山功労クラブ



# ハイライトよねやま 160

## 1 2012-13年度寄付金結果 — ご協力に感謝します —

2012-13年度の寄付金は約13億2,500万円となりました。前年度と比べて2.4%増(普通寄付金1.2%増特別寄付金2.9%増)、約3,000万円の増加です。個人平均寄付額も15,046円と4年ぶりに15,000円を超え、34地区中21地区が前年度の個人平均寄付額を上回りました。また、特別寄付をしてくださる会員の割合も年々増加しており、2006年度の調査開始以降、初めて40%を超えました。当事業へのみなさまのご理解に、事務局一同、心より感謝申し上げます。新年度も引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



### <個人平均寄付額 TOP3>

- 1 第2590地区：28,982円    2 第2770地区：23,820円    3 第2820地区：23,688円

### <個人平均寄付額の前年度比伸び率 TOP3>

- 1 第2740地区：126%(2,456円増)    2 第2620地区：119%(2,140円増)    3 第2600地区：117%(2,344円増)

## 2 7月1日より岩邊新事務局長が就任



就任して間もない若輩ですが、公益財団法人として不特定多数の利益・法令遵守・説明責任を果たすべく、ベストを尽くして参ります。米山記念奨学事業は設立以来、ロータリアンの多大な働き・寄付・支援に支えられ、1万7千人を超える学友が世界に羽ばたき、さまざまな分野で活躍しています。学友達は「ロータリアンと出会って人生そのものが変わりました」「ロータリー米山記念奨学会は私の原点です」など、次々と感謝の言葉を寄せています。米山梅吉翁の遺徳と偉業を覚え、奨学事業の使命実現のためにチーム米山、職員一丸となって邁進して参ります。今後とも皆様のご理解・ご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

新事務局長・岩邊 俊久 (いわなべ としひさ)

※坂下博康 前事務局長は今後約1年間、アドバイザーとして事務局を支えます。

## 3

## 第2回地区米山奨学委員長セミナーを開催

2013-14年度地区米山奨学委員長を対象とする第2回目のセミナーが6月11日、東京都内で開催されました。

前半は、2014学年度奨学生募集・選考についての実務説明のあと、当会選考委員会副委員長・関場慶博氏を講師に迎え、面接のためのオリエンテーションが行われました。一方通行の講義ではなく、いかにして充実した面接選考ができるか、受験生の良い点を引き出す面接方法について、講師が参加者に問いかけ、意見を引き出しながら進められ、「分かりやすかった」「選考の重要性を再認識できた」と好評でした。



後半は、地区で工夫している事例紹介として、第2580地区の服部支朗委員長と、第2610地区の若野恒彦委員長が発表を行い、その後、参加者は3つのグループに分かれて、3つのセッション会場を順番にまわる形でグループディスカッションを行いました。各セッションとも、経験豊富な元地区米山奨学委員長がファシリテーターを担当し、「委員長が直面する問題への対応」「より良い奨学生採用、そしていかに育てるか」「寄付増進にむけた事例研究」のテーマについて、参加者がそれぞれ地区の事例を紹介し、情報を共有しながら、議論を深めました。参加者からは「ファシリテーターが適任」「他地区の実情や実体験が聞けて良かった」と、今回のセミナーに「満足」の声が多く聞かれました。

## 4

## 中国学友会総会 出席報告

昨年から延期されていた中国米山学友会の2012・2013年度合同総会が6月15日、上海市内のホテルで開催されました。“We Are Family”をテーマに掲げた今回の総会には、上海・北京・天津のほか、南京・広州・アメリカなど中国内外からも学友が参集し、日本からのロータリアンと合わせて55人が参加しました。



総会では、新会長に就任した劉凱さん(2006-07/高松東RC)はじめ、2013年度の役員が紹介され、上海分会、華北分会それぞれの活発な活動が報告されました。あいさつに立った板橋敏雄理事長は「“We Are Family”と書かれた正面看板を見て、心が震えるほどうれしく感動した。世界は本来ひとつの大きな家族。米山梅吉翁の働きと功績を覚え、中国の学友会も互いに世界をより良くしていくために奉仕しましょう」と力強く呼びかけ、満場の拍手が湧き起こりました。

懇親会では、中国各地の学友が登壇し、日本のロータリアンとの出会いが自分の人生を変えたこと、世話クラブ・カウンセラーへの恩義と感謝は一生忘れないことなどが話され、参加者全員が胸を熱くして、日中の家族としての絆を一層強めた総会となりました。(事務局長 岩邊俊久)





「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

## 「ロータリーの資料」より

- ◎「ロータリーの奉仕と平和」 朴柱寅 2012 9p (D.2790 地区大会記念誌)
  - ◎「国際ロータリー長期計画について」 南園義一 2013 7p  
『ロータリーの友』と共に
  - ◎「国際ロータリー2013年規定審議会提出立法案採決結果一覧表」  
加藤玄静 2013 13p (国際ロータリー2013年規定審議会報告書)
  - ◎「会員増強をうながす職業奉仕」 田中毅 2013 11p 2680 地区研修セミナー講演集)
  - ◎「国際情勢とロータリーの役割」 羽賀友信 [2013] 2p (D.2560 地区大会記録)
  - ◎「ロータリーは宗教か」 進保政 2013 2p (D.2720 月信)
  - ◎「初期ロータリー外史」 鈴木宏 2013 12p (D.2550 月信)
  - ◎「『素晴らしいロータリーへの再生』のために『クラブの活性化』を」  
山下皓三 2013 3p (D.2730 月信)
  - ◎「再びロータリーとは」 石丸鐵太郎 2013 2p (D.2680 月信)
- [上記申込先：ロータリー文庫]
- ◎「DVD/国際ロータリーの進化とその原点～家庭集会(炉辺会合)の一助に」  
講師：重田政信 高崎北 RC 2013 [申込先：高崎北 RC TEL(027)330-6060]

上記申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



# RIJO-FAQ サービス案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび RI 日本事務局では RIJO-FAQ(RI Japan Office Frequently Asked Questions) というメール配信サービスを開始いたします。これは任意参加型のものになり、よくある質問&回答、時期的なニュースなどを随時お知らせいたしますので、ご参加いただくことでクラブ業務がよりスムーズになります。

## 配信内容の一例

- ・定款細則の最新文書データが~のページからダウンロードできるようになりました。
- ・RI 本部のシステムがダウンしているため現在会員アクセスにログインできません。  
復旧はX月X日を予定しています。
- ・次年度役員報告の時期になりましたので12月末までに会員アクセスからご登録ください。

このように、これまでお知らせするのが難しかった些細な情報も配信可能となります。

毎月月末にはそれまでの配信内容をダイジェスト版でお送りしますので途中参加も可能です。配信解除はいつでもできますのでご興味のある方はまずご参加いただき、どのようなものか実際に見て頂けると幸いです。

敬具

### ■スケジュール

募集期間： 随時

準備期間： 2013年7月1日～7月31日 この間のメール配信はありません。

メール配信期間： 2013年8月1日開始～2014年6月30日迄

※好評であれば2014年7月1日以降も継続予定。

### ■配信登録の方法

件名に「RIJO-FAQ 登録希望」と書いて、登録希望するメールアドレスから  
rijapan@rotary.org にメールをお送りください。

本文にはクラブ名/氏名/会員ID番号をご記入願います。

クラブ事務所として登録する場合はクラブ名のみで結構です。

### ■配信解除の方法

件名に「RIJO-FAQ 解除希望」と書いて、解除希望するメールアドレスから  
rijapan@rotary.org にメールをお送りください。本文は不要です。

### ■配信方式

通常の電子メールとして配信します。件名には毎回 [RIJO-FAQ] という文字を入れますのでお使いのメールソフトで自動振り分けしていただくことも可能です。

国際ロータリー日本事務局クラブ・地区支援室 島村 耕介

〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F

TEL (03)5439-5800・FAX (03)5439-0405

MAIL kousuke.shimamura@rotary.org



# 第2640地区 出席報告 (2013年6月)



## 第2640地区 出席報告 (2013年6月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月出席率	平均出席率
	12.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計					12.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計			
有田	29	28	2	4	1	5	4	90.80	86.63	大阪狭山	11	10	0	3	0	2	3	73.30	75.16
有田南	32	32	0	1	1	1	4	90.39	91.48	りんくう泉佐野	20	19	0	0	0	1	4	88.89	86.53
有田2000	15	15	0	0	0	0	4	96.67	96.06	堺	67	63	0	4	4	8	3	87.82	89.49
藤井寺しゆら	8	7	0	0	0	1	3	90.00	89.40	堺東	31	31	1	2	1	2	4	98.21	97.61
御坊	48	44	0	0	1	4	4	77.91	79.01	堺北西南西	16	0	0	0	16	16	3	88.88	80.90
御坊東	15	14	0	2	0	3	4	87.50	89.37	堺泉ヶ丘	24	22	0	0	1	2	3	94.12	91.89
御坊南	28	27	0	2	1	3	4	79.83	80.55	堺北	28	28	0	1	1	1	3	86.90	90.09
羽曳野	14	15	0	4	1	3	4	81.73	91.78	堺南	20	20	0	1	0	1	3	91.91	86.90
羽衣	15	14	0	1	0	2	4	87.48	88.96	堺中	21	22	0	2	1	1	4	87.49	73.35
橋本	51	52	0	4	0	3	3	90.95	89.03	堺西	16	0	0	0	16	16	3	88.54	85.29
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	3	96.66	94.26	堺おおいずみ	30	27	0	0	2	3	3	82.17	81.53
岩出	29	28	0	1	2	2	3	90.00	88.75	堺フェニックス	27	31	6	8	0	2	3	91.70	88.30
和泉	25	22	0	0	3	3	3	82.39	83.36	堺清陵	16	15	0	0	1	1	4	96.43	94.35
和泉南	28	29	1	2	1	1	3	70.38	62.90	堺東南	11	10	0	1	0	2	3	71.67	90.45
泉大津	44	41	0	0	2	3	3	89.35	84.41	堺フラワー	32	26	0	6	2	12	4	93.00	95.00
泉佐野	33	28	0	2	5	7	4	83.14	85.36	泉州 KUMATORI	25	16	0	50	26	59	3	100.00	99.20
海南	35	29	0	0	1	6	4	81.70	80.14	新宮	62	56	0	1	5	7	4	83.44	82.79
海南東	55	51	0	3	2	7	4	76.88	77.18	白浜	11	8	0	1	0	4	4	96.88	94.98
海南西	18	19	0	1	0	0	4	81.05	83.99	太子	10	11	0	1	0	0	4	77.20	71.00
貝塚	17	17	0	1	1	1	3	92.16	91.09	高石	29	26	0	0	3	3	4	71.29	74.58
貝塚コスモス	17	14	0	0	1	3	3	81.42	76.88	高師浜	15	15	0	0	0	0	3	88.89	90.94
関西国際空港	18	19	0	5	2	4	4	79.76	78.28	田辺	84	81	0	1	3	4	4	80.48	87.54
河内長野	29	30	0	1	0	0	4	90.80	86.90	田辺はまゆう	48	44	0	2	2	6	4	93.34	80.92
河内長野東	24	25	0	2	1	1	4	86.94	85.36	田辺東	46	50	0	6	2	2	4	95.56	95.50
岸和田	33	31	0	0	1	2	3	90.53	81.22	富田林	37	38	2	2	1	1	4	72.66	74.58
岸和田東	42	41	0	2	0	3	4	96.12	94.68	富田林南	16	15	0	0	0	1	4	81.67	82.25
岸和田北	13	10	0	0	1	3	4	100.00	100.00	和歌山	66	62	1	6	3	10	4	76.62	80.57
岸和田南	15	13	0	0	1	2	4	76.92	82.98	和歌山アゼリア	32	31	1	2	2	3	4	84.85	87.79
粉河	20	17	0	0	1	3	4	97.06	98.25	和歌山東	44	41	0	2	2	5	3	83.20	86.77
高野山	18	16	0	0	1	2	4	73.00	85.50	和歌山城南	37	41	0	7	1	3	4	83.55	85.10
串本	14	12	0	3	1	4	4	62.65	67.36	和歌山北	42	37	0	0	3	5	3	70.30	78.50
松原	26	26	0	0	0	0	3	98.55	98.33	和歌山南	86	79	0	5	5	12	3	71.59	79.66
松原中	21	21	0	3	2	3	4	88.58	82.19	和歌山中	29	29	0	1	0	1	4	85.07	88.10
美原	13	11	0	1	1	3	4	87.30	89.60	和歌山西	16	15	0	1	1	2	4	100.00	100.00
那智勝浦	17	16	0	1	0	2	4	88.33	83.44	和歌山東南	50	47	0	2	3	5	3	78.41	80.92
大阪千代田	0	24	1	38	4	14	4	87.00	90.00	Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	20	0	18	2	2	3	100.00	100.00
大阪金剛	22	22	0	0	0	0	4	86.40	88.10										

クラブ	7月1日クラブ会員数		6月末クラブ会員数		6月平均出席率	入会		退会	
	男性	女性	男性	女性		6月	累計	6月	累計
71	1915	148	1798	158	86.09	15	220	148	322
	2063		1956						

【7月1日入会7名】  
 【7月1日退会2名】  
 【大阪千代田RC 8月22日RI加盟認証】  
 【泉南RC 12月21日RI脱会】  
 【堺西RC 6月20日RI脱会】  
 【堺北西南西RC 6月30日RI脱会】



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



国際ロータリー  
第2640地区月信



DISTRICT 2640

## 2013-2014年度ガバナー事務所

〒596-0825 大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号 3F

TEL:072-437-2640

FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>

